

古宇利島

KOURLI ISLAND

スルルガマの旅

SU

RU

RU

GA

MA

NO

TOUR

解説案内役  
渡具知綾子

# スルルガマの旅(人類誕生の島)

ガマ  
洞とは龍神の波動が充電されている洞窟いわゆる龍の座する場と考えてよいでしょう。

方位の位置付けは島の(亥)の方位(海の底から発信する波動)人類誕生、そしては命の進化はそこからの波動の恵みと尊重されています。

※古宇利島のマップを参照して下さい

スルルガマの入り口は女性を象徴していて狭く、人が一人やっと通れるくらいです。

相対する出口の方に海底を感じさせる大沼が龍宮城の赤紫の色をかもし出しています。私達人間に何かを問いかけているような光景です。

自然万物の命(人間の命)も海の底から誕生、そして海の底に帰される。それが自然の法(仕組み・輪廻転生)だとすると、今日の旅は人間界で生かされている自我の愚かさに少しばかり気づけることではないでしょうか……タイムスリップで無の一時を……旅の中で頂いた時間(命)に感謝し人間の生活を忘れ、龍宮城(龍宮九九又底神)で更なる命に充電し己の命を甦し新たなる夜明けをみつけ益々の希望満ちたる、すばらしい感性を得られるようにと祈りつつ……

竜ノ宮

渡具知綾子

# 古宇利島のスルル洞とは

方位的には、島の亥の方位に位置し、海の底の波動が充満している場所です。

亥の方位とは黒龍の神が波動を司り波動が造り出した洞窟、いわゆる古代の神の家（屋）なのです。進化の中で人間も海の彼方からとの説も亥の方位の恵みなのです。木にたとえると木の根の位置にあたります。

人間の足の裏と同じです。

神の根源に触れ、個々の魂に偉大なるスルル洞の波動を充電することが今日の旅の目的であり願いなのです。

己の心に深く感知しましょう。

方位と拝所の名称で見る古宇利島

父親の持つ  
勇氣・知識・南  
強司と母  
象徴  
相對

人間を創造  
ビジュアル石佛の象徴  
相對は未・申

命を司る  
太陽のエネルギー  
發信軸  
相對は西

黄金を司る  
黒龍神の波動の發信軸  
相對は東

白銀を司る  
白龍神の波動  
發信軸のエネルギー  
相對は戌・亥

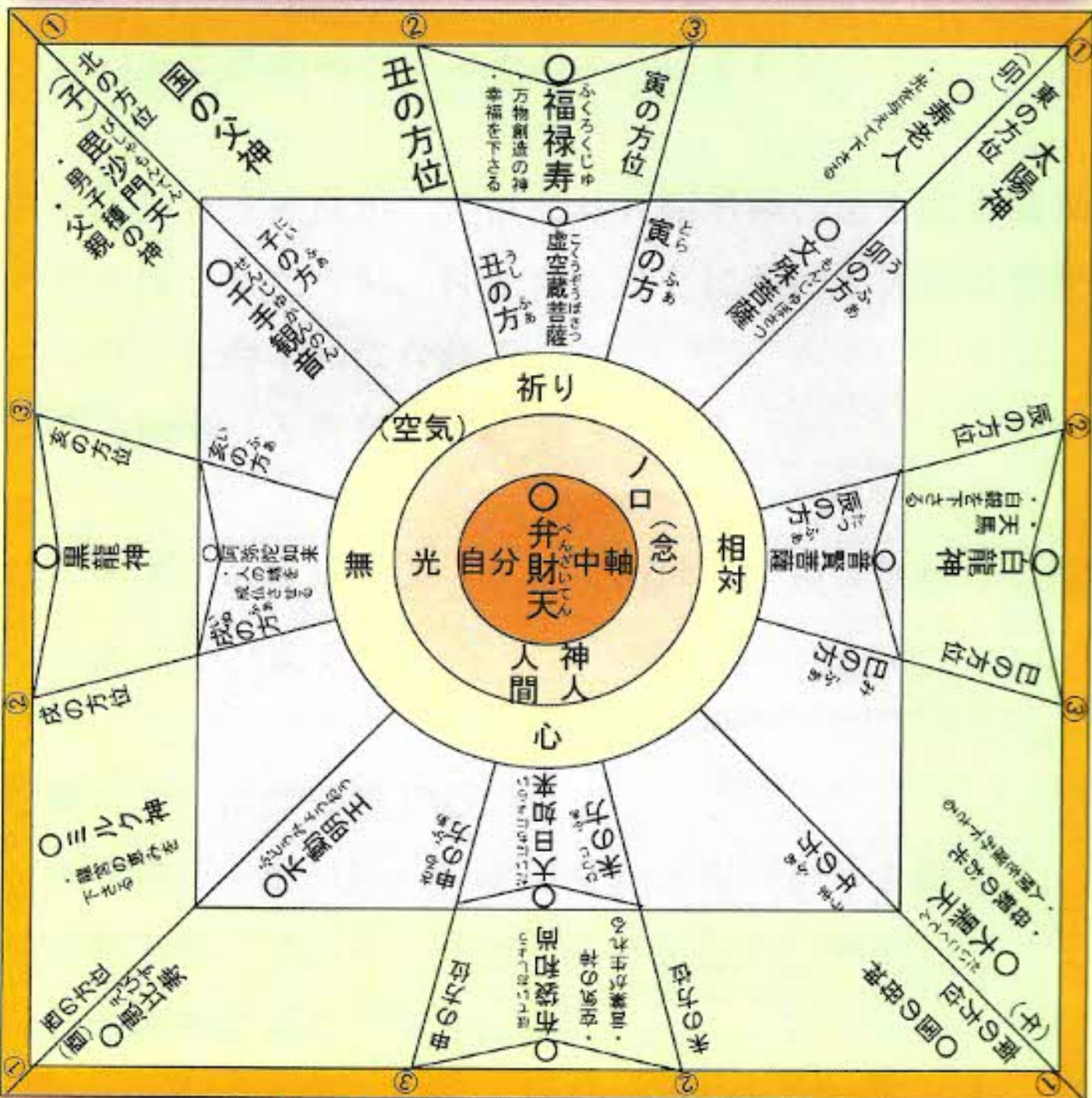
物質の恵み  
を下さる  
相對は東

空氣・酸素を司る  
万物に酸素を  
与えて下さる  
相對は丑・寅の方位

母親の持たれる  
情・心・癒し  
を司る象徴  
相對は北・父親



十二支・十二方位・十二合からなる神界（神の法則）、  
 仏界（仏法）、現界（法律）の調和を求めて。



東の方位 (卯ぬ方)   
 西の方位 (酉ぬ方)   
 北の方位 (子ぬ方)   
 南の方位 (午ぬ方)

ウー ト オー ト ウー 加 那 志   
 卯 (東) 酉 (西)

ニ フ ェー ド ウー エ ビ ド ウー   
 子 (北) 午 (南) 己

十二支十二方位十二合からなる神界の法則、仏界の仏法、  
現界の法律の神理を追及し説き、その調和を求めての  
今日のツアー

一日の旅を意義深き旅であるようにと祈りつつ・・・

古宇利島とは神様が、ではなく人間が神の法を説き陰陽  
の調和性をもたらし、神を奉ることにおいて人類は幸せ  
になり、社会平和になれる。

島の福祿寿（万物創造神）からの教え

幼少の頃から受けたメッセージの神理を説き皆様にお伝  
えしたく思います。

※個々の心に深く感じること

東（陽） 西（陰） 北（父） 南（母）と説き  
自然万物（神）を一体化し自我を忘れ、無の心で  
己の魂を結ぶことです。

スルル洞の波動と戯れる時間に空の世界に気づき  
一人一人の感性が高められていくことでしょう。

生うまみりち道みち 定さだみ

悟さとりち道みち ちゆみち

神かみのみち道みち あきいてい

世よ界うぬい榮いい

人の使命は真理の追究にある  
自然万物(神)融合性をもたらし  
祈りで世界平和を……



渡具知 綾子（とぐち あやこ）

沖縄県古宇利島に生まれ神女を務める。  
古宇利島の神々に仕え、神々からの自然  
万物の法則の真理を多くの人々に伝え  
ています。

・主な著書・

沖縄の年中行事

こうりじまのおはなし（絵本）

人類発祥の島 古宇利島の海神祭

葬儀と儀礼